

平成 26 年度 第 2 回 千曲市男女共同参画計画審議会 要旨

日 時：10月1日（月）13：30～15：35

場 所：戸倉庁舎 4階 会議室2

1. 開会 渡島課長
2. あいさつ 中村健康福祉部長、島田委員長
3. 協議事項 議長：島田委員長
 - (1) 千曲市男女共同参画計画策定について
 - 1) 市民意識調査及び企業の意識調査結果について
 - ・両意識調査結果により報告

質問1) 調査の回収率について、50%以上に上げる方法はないのか。

回答：回収の方法として、返信用の封筒を用意し、提出先は、三庁舎及び郵便利用と回答者の負担にならないような配慮をさせていただいておりますが、ご意見を参考にしながら少しでも回収率の上がるよう努力していきたいと思っております。

質問2) 平成 26 年度の審議会等委員数 677 人の所属委員会の数は。

回答：審議会の数は 44 です。合計 677 名のうち女性委員さんは 180 名で、全体に占めるその割合は 26.6%になる見込みです。

質問3) 意識調査の標本数としては、100 人でもいいのか、500 人でもいいのか。

回答：こういった調査の場合、調査対象 1000 名にお願いした場合での回収であれば、調査としては有効であると考えます。

2) 千曲市男女共同参画計画（第 3 次計画）体系図について説明

質問4) 国会では首相が女性の社会進出について明言されているが、千曲市男女共同参画基本計画には女性の進出について明言していくことを考えているか。

回答：計画案 2「社会環境づくり」の中で「政策や方針決定の場への女性の参画の拡大」。の部分で述べられている内容と国会での内容は同義であると考えます。千曲市男女共同参画計画（第 3 次計画）素案をご送付申し上げますので、ご意見を頂ければ幸いです。

質問5) 千曲市の総合計画と男女共同参画計画の目指すところは同じなのか。また、それぞれの計画の開始年度が違っているが、その内容は異なるのか教えていただきたい。

回答：総合計画につきましては、10 年の中で前期計画、そして、現在後期計画が始まっております。それぞれの計画は時間差が生じてきますが、それぞれの時点で修正されながら計画作成していく部分があります。男女共同参画計画は、千

曲市の将来像「千曲の魅力と多彩な力が未来を拓く躍動の都市」をどう実現化していくのかという具体的施策の一つとして、総合計画、基本目標 4-4「個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を作る」を受けて作成されます。それぞれの計画の策定年度にはずれがありますが、内容が大きく変わるものではありません。

意見 1) 千曲市以外の市町村とは違う施策、千曲市として独自の施策の存在を実感することができない。「どんぐり貯金」やポイント制度など目立つ施策を行えばマスコミが流してくれ、行政のやり方やサービスがわかる。

質問 6) 今回の具体的目標の中でも新しくできた「農業、商工観光業などの自営業における男女共同参画の推進」「男女で担う育児・介護の社会的支援」について、新しい目標を作った背景を教えてください。

回答：その目標については新しいものではなく、千曲市の総合計画、環境整備の項目に述べられています。今回、総合計画の系統に沿って、男女共同参画計画の具体的施策として盛り込みました。

意見 2) 支援作りの項目で、「男女間のあらゆる暴力の根絶」「男女の性に対する教育」というふうに書かれているが、男性女性の差というだけでなく、男女の性の意識の違いを認識してしまう人間がいることも踏まえ、男女だけがいるのではなく、そこには男性けれども女性の体をしてしまう、そういう意識を持った男性もいるし女性もいることを前提に、今回の計画に取り組んでほしい。

(2) 今後の予定

- ・第 3 次計画策定スケジュールの変更について説明

(3) その他

質問 7) 市報を見ると「詳しくはホームページを」とあるが、高齢のお宅では見方、開き方がわからない。そういう時はどんな方法で広報活動していただけるのか。

回答：身近な公民館や庁舎において、ホームページ画面を見ていただいたり、画面を印刷させていただいたりすることができますのでご照会ください。男女共同参画計画につきましては、現在、ダイジェスト版の作成を検討しています。

意見 3) 第 2 次男女共同参画計画に掲載されているグラフの表示について、より分かりやすい色にしてほしい。

4. その他

- ・次回の審議会の予定について説明

5. 閉会 (矢嶋副委員長)

※終了 15 : 35